

実証・事業化WG提案募集シート TYPE1(官→民)

自治体名	京都府
募集テーマ区分	1.観光 2.健康/医療 3.環境 4.交通/物流 5.農林 6.文化 7.教育 8.行政サービス 9.防災 10.感染症対策 11.その他() ※複数回答可
WG組成理由	参画者が各々保有する知見・情報等を活用し、情報交換等による相互協力のもと、社会課題であるCOVID-19等の新たな感染症対策に資する研究開発・予測モデルの可能性検証等に係る取組を通じて、会員各々の知見向上や新事業創出、課題解決を目指す。(R6に引き続き組成)
解決したい課題 (WGで検討したいこと)	自治体における下水サーベイランスの継続的な実施に向けた課題整理 自治体によって実施状況が異なり、国の方針変更により参加が難しくなったケースも見られる。実施の継続を阻む要因や、都道府県・市町村の役割分担のあり方を明らかにし、持続可能な実施体制の構築に向けた方策を検討する。 京都版CDCとの円滑な連携体制の構築 京都版CDCの設立に向け、WGの知見をどのように活用し、CDCの機能強化に貢献できるかを議論する。
WG活動希望期間 /スケジュール (半年～最長1年)	1年 6月WG開始・自治体アンケート調査／ヒアリング、8月先進地視察、11月持続可能な実施体制の構築に向けた方策策定(並行して京都版CDCとの円滑な連携体制の構築)